

八戸商工会議所 経営発達支援計画 令和6年度事業評価書

本所では、令和6年度の経営発達支援計画に基づく各事業の実施状況について評価を行うため、事業評価委員会を開催いたしました。

本評価結果は、次年度以降の事業内容の見直し等に活用してまいります。

1. 日 時 令和7年7月31日（木）11：00～11：40
2. 場 所 八戸商工会議所2階応接室
3. 出席者 [委員長] 八戸商工会議所／専務理事 向井俊晴
[委 員]
八戸市商工労働まちづくり部／商工課長 市川国昭 氏（八戸市）
佑貫堂コンサルティング株式会社／代表取締役社長 藤澤哲平氏（中小企業診断士）
税理士法人恒輝八戸経営会計事務所／代表社員 西川弥生 氏（税理士）
株式会社日本政策金融公庫八戸支店／支店長 加藤慶文 氏（金融機関）
八戸商工会議所／中小企業相談所長 北山和久（法定経営指導員）、事務局1名

4. 事業評価

事務局より令和6年度の事業報告を行い、その後、外部委員4名による評価を実施した。

下表は、各事業項目に対する評価（A～D）の人数を示す。

事業項目	評価			
	A	B	C	D
3-1 地域の経済動向調査に関すること	4			
3-2 需要動向調査に関すること	2	2		
4 経営状況の分析に関すること		3	1	
5 事業計画策定支援に関すること		3	1	
6 事業計画策定後の実施支援に関すること	1	2	1	
7 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	4			
8 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	2	2		
9 経営指導員等の資質向上等に関すること	2	1	1	

評価基準は、以下のとおり。

A⇒十分達成している B⇒概ね達成している C⇒どちらかというと達成していない D⇒未達成

各委員の意見、コメント等

1. 地域経済動向調査の目標設定について

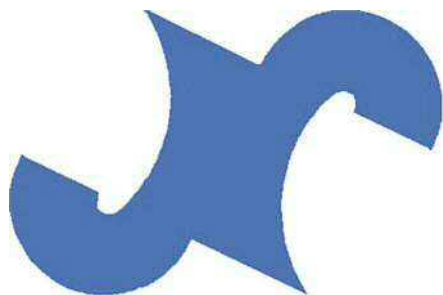
現行の調査実施頻度（四半期ごとの定例実施）を踏まえ、年度計画における目標回数を実態に即して年4回と明確化することが望ましい。

2. 経営分析・事業計画策定支援の実施促進

本年度は小規模事業者持続化補助金の募集回数が少なく、結果として当該支援事業の件数が伸び悩んだ。これに対し、事業者からの受動的な問い合わせ依存を見直し、会員企業への定期訪問や電話・オンライン面談など、会議所職員からの積極的なヒアリング機会を設定することが有効である。これにより、支援ニーズの潜在化を防ぎ、制度の利活用促進につながる。

3. 次期（第3期）計画策定時の目標設定の見直し

地域事業所数の減少傾向や人員リソースを考慮し、目標件数を年々増加させる方式から、実務量と実現可能性に基づく数値目標の設定へと転換することが望ましい。特に、件数だけでなく「支援の頻度（質）」や「成果指標（売上改善事例数や補助金採択率など）」を目標に加えることで、より実効性の高い計画が策定できる。



八戸商工会議所 経営発達支援計画

令和6年度事業報告

3-1 地域の経済動向

事業者の景況を把握し、地域内の経営環境の変化を会員事業所に広く周知するとともに、支援事業の検討に活用

		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
① 地域内事業者の景況感を把握する アンケート調査及び分析結果の公表回数	目 標	2 回	2 回	2 回	2 回	2 回
	実 績	4 回	4 回	4 回	4 回	
	達成率	200%	200%	200%	200%	

- ・会員事業者 50 社に対し、急激な物価高騰など、時宜に応じた調査を四半期ごとに実施した。これらの調査結果は、当所の事業策定の参考としたほか、行政に対しても情報提供を行った。また、調査結果は当所 Web サイトに計 4 回掲載した。

		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
②地元金融機関による経済概況調査の 分析結果の公表回数	目 標	6 回	6 回	6 回	6 回	6 回
	実 績	10 回	11 回	12 回	12 回	
	達成率	167%	183%	200%	200%	

- ・当所 Web サイトにて、青い森信用金庫発行の経済概況調査「しんきんりポート概要版」を公開。また、Web サイトへのアクセスを促進するため、会報誌「はちのへ商工ニュース」に誘導用二次元コード等を掲載、周知した。

The image shows a screenshot of the Hachinohe Chamber of Commerce and Industry website. The website has a header with the logo and contact information (0178-43-5111). The main content area displays a list of notices, including a recent one about the 'Shinkinri Report 2025 January Edition'. To the right, there is a section titled 'QR YOMIMONO NAVI' which provides QR codes for accessing various resources: 'Disc Discovery Column 2025 March Edition', 'Chamber of Commerce LOBO Survey 2025 February Edition', and 'Shinkinri Report 2025 January Edition'. An arrow points from the website to the QR code section.

▲当所 Web サイト

はちのへ商工ニュース▶

3-2. 需要動向調査に関すること

売れる商品作りや消費者目線の商品開発、ブラッシュアップに資する調査事業

①店頭での商品調査（Web アンケートサービス）

令和 6 年 10 月 会報誌にて募集

11 月 事業者ヒアリング、アンケート項目の検討
名刺サイズアンケートカードの作成、事業者へ配付

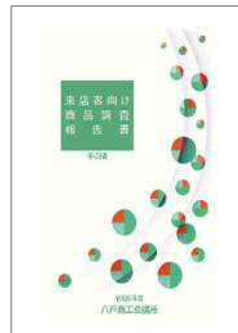
12 月～令和 7 年 1 月 事業者から来店者へカードの配付を開始
来店者はアンケートを Web にて回答

2 月 回答の集計、個別報告書の作成、事業者へ調査結果をフィードバック



▲募集チラシ

アンケートカード▶



▲調査報告書

		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
調査対象事業者数	目 標	2 社	2 社	3 社	4 社	5 社
	実 績	12 社	3 社	3 社	4 社	
	達成率	600%	150%	100%	100%	

[支援事業者 4 者]

飲食店	80 件(目標 30 件/達成率 266%)
飲食店	17 件(目標 30 件/達成率 57%)
小売業(身の回り品)	54 件(目標 30 件/達成率 180%)
菓子製造販売業	65 件(目標 30 件/達成率 217%)

② 女性目線によるテストマーケティング

自社で開発中または改良を希望する商品に対し、女性会の会員による試食会を実施し、アンケート結果をまとめ、事業者へのフィードバックする事業。

令和 6 年 10 月 会報誌にて募集 (参加 2 社)

11 月 事業者ヒアリング、アンケート項目の検討、調査票完成

11 月 25 日 試食会

12 月 アンケート集計、報告書作成し、事業者へ分析結果フィードバック



▲試食会の模様

◀募集チラシ

試食商品▶



▲調査報告書

		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
調査対象事業者数	目 標	2 社	2 社	2 社	2 社	2 社
	実 績	4 社	3 社	2 社	2 社	
	達成率	200%	150%	100%	100%	

4. 経営状況の分析に関すること

経営分析件数	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
目 標	90 件	100 件	110 件	120 件	130 件
実 績	64 件	113 件	124 件	96 件	
達成率	71%	113%	113%	80%	

5. 事業計画策定支援に関すること

① 補助金申請や資金調達支援等を通じた事業計画の策定を支援

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
目 標	90 件	90 件	90 件	90 件	90 件
実 績	68 件	98 件	96 件	63 件	
達成率	76%	108%	107%	70%	

- ・11 月 7 日 持続化補助金・業務改善助成金等補助金・助成金活用セミナー 受講者 27 名
- ・持続化補助金 13 件申請、採択 4 件（前年比 18 件減）、事業再構築補助金 2 件申請、採択 1 件
経営力向上計画 1 件（未申請）、マル経融資 29 件（前年比 7 件増）、記帳指導等

② 創業計画策定（はちのへ創業・事業承継サポートセンター）

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
目 標	30 件	30 件	30 件	30 件	30 件
実 績	33 件	39 件	57 件	56 件	
達成率	110%	130%	190%	187%	

1) 初めて人を雇うときの雇用契約と社会保険のこと（青森県信用保証協会との共催セミナー）

月 日：8 月 22 日(木)

場 所：八戸商工会館、オンライン

講 師：おかみさわ社会保険労務士事務所 代表 田村 由理 氏

参加者：対面 17 名、オンライン 9 名 計 26 名

2) はちのへ創業スクール

月 日：1 月 11 日(土)～2 月 16 日(日)全 4 回

場 所：八戸商工会館

講 師：(有)小野寺事務所 代表取締役・中小企業診断士 小野寺 毅 氏

参加者：10 名

③ 起業支援プラットフォーム“8 サポ meets”活動

「学生起業チャレンジ」「スモールビジネス」「新ビジネス創出」の 3 つのコミュニティを組成し、それぞれにコミュニティマネージャーを配置、また各コミュニティ間の連絡等を円滑に行

うためコーディネーターを1名配置し運営した。

各コミュニティの活動状況やイベントの開催案内等はSNS等で月1回以上の頻度で発信、全体事業として、9月21日には3コミュニティ合同の交流会、3月15日には令和6年度の活動を総括した報告会を実施し、事業の周知とともに活動状況の報告、参加者同士の交流を図った。

1) 全体イベント

9月21日:合同交流会(15名)、3月15日 コミュニティ活動報告会(8名)

2) 各コミュニティ活動

学生起業チャレンジコミュニティ のべ143名

スモールビジネスコミュニティ のべ101名

新ビジネス創出コミュニティ のべ83名

6. 事業計画策定後の実施支援に関すること

①事業計画のフォローアップ

		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
フォローアップ対象事業者数	目 標	90 社	90 社	90 社	90 社	90 社
	実 績	145 社	129 社	168 社	123 社	
	達成率	161%	143%	187%	137%	
延回数	目 標	360 回	360 回	360 回	360 回	360 回
	実 績	469 回	361 回	387 回	367 回	
	達成率	130%	100%	108%	102%	
売上増加事業者数	目 標	23 社	23 社	23 社	23 社	23 社
	実 績	19 社	27 社	37 社	25 社	
	達成率	83%	117%	161%	109%	
経常利益増加事業者数	目 標	23 社	23 社	23 社	23 社	23 社
	実 績	16 社	22 社	34 社	22 社	
	達成率	70%	95%	148%	96%	

②創業計画のフォローアップ

		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
フォローアップ対象事業者数	目 標	30 社	30 社	30 社	30 社	30 社
	実 績	70 社	76 社	78 社	106 社	
	達成率	233%	253%	260%	353%	
頻度(延回数)	目 標	120 回	120 回	120 回	120 回	120 回
	実 績	166 回	165 回	233 回	346 回	
	達成率	138%	138%	194%	288%	
1年後の経常利益黒字事業者数	目 標	3 社	3 社	3 社	3 社	3 社
	実 績	4 社	1 社	2 社	2 社	
	達成率	133%	33%	66%	67%	

7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

事業者が単独で実現するのが困難な販路の拡大を促進するため、効果の高い商談会などの参加により、売上の増加や新規顧客の獲得など、具体的な成果に向けた支援を行う。

① 展示会・個別相談会等

1) 大手バイヤー招聘による個別商談会の開催

日 時：令和6年8月22日(水) 13:30～17:20

場 所：YS アリーナ八戸 中会議室

商談先：JR 東日本東北総合サービス(株)

参加事業所数：9社(食品製造業、飲食業)

日 時：令和6年11月21日(木) 13:30～17:00

場 所：YS アリーナ八戸 小会議室

商談先：(株)そごう・西武((株)ごっつお便)

参加事業所数：6社(食品製造業、卸売業他)

2) 「ビジネスマッチ東北2024」への出展

日 時：令和6年11月14日(木) 10:00～17:00

場 所：夢メッセみやぎ(宮城県仙台市)

出展事業所数：2社(小売業)

3) 各種商談会の周知

i. 「全国ものづくり受発注商談会&業務提携マッチング」

日 時：1回目 10月9日(水) 工業系商談会

2回目 12月4日(水)～5日(木) 工業商談会兼食品・雑貨商談会

3回目 3月7日(金) 工業系商談系兼展示会

場 所：東京都内

周知方法：当所工業部会や建設業部会の総会等にて周知チラシを配付

八戸鉄工連合会の会員事業所へ周知チラシを郵送

当所ホームページへの情報掲載

ii. 東北復興水産加工品展示商談会2024(9/3～4)など各種商談会の周知(13回)

参加支援企業数 のべ22社出展、商談件数602、成約件数70 *成約件数は、次頁表に含めず

支援事業者数		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目 標		3社	3社	3社	3社	3社
実 績		12社	22社	34社	30社	
達成率		400%	733%	1,133%	1,000%	

新規顧客との成約件数	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
目 標	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件
実 績	2 件	2 件	10 件	4 社	
達成率	200%	200%	1,000%	400%	

- ・(株)デーリー東北新聞社主催「メディアに刺さるプレスリリースセミナー」後援

②EC販売支援

実施事業者数	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
目 標	2 社	2 社	2 社	3 社	3 社
実 績	3 社	1 社	8 社	5 社	
達成率	150%	50%	400%	166%	

- ・全国の商工会議所・商工会が登録している「ザ・ビジネスモール」に5社追加。
- ・うち1社は、8社から引き合いがあり、外国向けの商社1社と現在商談継続中。

8. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

「経営発達支援計画 事業評価委員会」による検討、考察を受け、成果向上のための事業見直し等に活用

- ・事業評価委員会を年1回開催。
- ・委員会終了後、評価結果を当所WEB上にて公表。

9. 経営指導員等の資質向上等に関すること

①経営指導員等の支援能力向上等

日 時：令和6年9月30日(月) 14:00～16:00

内 容：小規模事業者支援法とは（講義）、経営発達支援計画を知る（講義、グループワーク）

講 師：コーチング・エイト 代表 田村 武智 氏

受講者数：13人

研修効果：人事異動や職員の入退職により、職歴の浅い職員が増えているため、改めて「小規模事業者支援法」と当所「経営発達支援計画」の概要に関する内容とし、日々の経営支援やカルテの入力等の必要性について理解を深めた。また、3グループに分かれて八戸商工会議所の経営発達支援計画に基づく支援活動を実施するためには、どのような課題があるか、個人として、組織としてどのように活動していくかを考え、共有する場となり、支援の均一化と資質向上の一助となった。

②その他研修受講実績

- ・中小企業大学校支援機関向け研修
 - 6/3～28 税務・財務診断1名、9/9～10/4 経営診断基礎1名
 - 8/27～29 経営指導員の支援事例から学ぶ！経営支援の進め方1名
- ・7/24～25、10/7～8 経営指導員等研修会 のべ12名、12/2～3 補助員研修3名
- ・IM養成研修 1名、9/6 価格交渉講習会(中小企業庁主催)3名
- ・2/4 事業承継支援力向上セミナー 9名
- ・3/5 支援機関向け価格転嫁サポートセミナー(県主催)10名